

様式第3号(第5条関係)

防火対象物使用開始(変更)届出書

上野原市消防長		宛		年 月 日	
		届出者 住所		(電話)	
		氏名			
所在地	電話				
名称			主要用途		
建築確認年月日			建築確認番号	第 号	
※ 消防同意年月日			※ 消防同意番号	第 号	
工事着手 年 月 日			工事完了(予定) 年 月 日	使用開始(予定) 年 月 日	
他の法令による 許 認 可					
敷地面積	m ²		建築面積	m ²	
			延面積	m ²	
従業員数			公開時間又 は従業員時間		
屋外消火栓、動力 消防ポンプ、消防 用水の概要					
そ の 他 必 要 な 事 項					
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

防火対象物棟別概要 (第号)	用途		構造		消防用設備等の概要			特殊消防用設備等の概要
	種類 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要				
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 5 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。
- 7 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書(消火器具、避難器具等の配置図を含む。)を添付すること。

防火対象物棟別概要追加書類(A4)

防火対象物棟別概要(第号)	用途			構造				
	種類 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要				特殊消防等 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
計								
防火対象物棟別概要(第号)	用途			構造				
	種類 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要				特殊消防等 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
計								

注意：この届出書は（正・副）2部提出が必要です。
【添付書類（案内図・配置図・平面図・立面図・建物内外仕上表・消防設備等の設計図書・その他用途に応じて必要となる書類等）も2部必要】

様式第3号（第5条関係）

防火対象物使用開始（変更）届出書

記載例

上野原市消防長 宛		(1) 令和〇年〇月〇日			
		(2) 届出者 住所 山梨県上野原市上野原〇〇〇〇番 (電話〇〇-〇〇〇〇) 氏名 消防 太郎 (印)			
所在地	(3) 山梨県上野原市上野原〇〇〇〇番		電話 〇〇-〇〇〇〇		
名称	(4) 〇〇〇事務所	主要用途	(5) (15)項 事務所		
建築確認年月日	(6) 令和〇年〇月〇	建築確認番号	(9) 第 〇〇〇〇 号		
※ 消防同意年月日		※ 消防同意番号	第 号		
工事着手年月日	(8) 令和〇年〇月〇日	工事完了(予定)年月日	(9) 令和〇年〇月〇日	使用開始(予定)年月日	(11) 令和〇年〇月〇日
他の法令による許可					
敷地面積	(12) 2,000m ²	建築面積	(13) 500m ²	延面積	(14) 1,000m ²
従業員数	(15) 10名	公開時間又は従業員時間	(16) 午前10:00～午後7:00		
屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要	(17)				
その他の必要な事項	(18)				
※ 受付欄			※ 経過欄		

防火対象物棟別概要 (第1号)	用途	(19) (15)項 事務所		構造	(20) 鉄骨造(準耐火)			
	種類 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	1階	500.00	事務所	消火器	自動火災報知設備	誘導標識		
	2階	250.00	事務所	消火器	自動火災報知設備	誘導標識		
	3階	250.00	倉庫	消火器	自動火災報知設備	・誘導標識 ・避難器具		
	階	(21)		(22)				
	階							
	階	(24)						
	階							
	計	(23) 1,000.00						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 5 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。
- 7 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書(消火器具、避難器具等の配置図を含む。)を添付すること。

(25)

防火対象物棟別概要追加書類(A4)

防火対象物棟別概要(第2号)	用途	物置		構造	木造(その他)			
	種類 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	1階	15.00	物置					
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計	15.00						

防火対象物棟別概要(第号)	用途			構造				
	種類 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

【防火対象物使用開始届出書記入要領】

項目	記入要領
(1)年月日	届出書の提出年月日を記入します。
(2)届出者	防火対象物を使用しようとする者の住所、氏名、電話番号を記入します。（法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職氏名、電話番号を記入し代表印を押印します。）
(3)所在地	当該防火対象物の所在地及び電話番号を記入します。
(4)名称	防火対象物の名称を記入します。 例：「〇〇百貨店」・「〇〇事務所」・「〇〇工場」等 ※テナントを使用する場合は、防火対象物名及びテナント名を記入します。なお略称は使用しないでください。 「〇〇ビル（〇〇事務所）」
(5)主要用途	防火対象物（敷地単位）の主たる用途を記入します。 例：(1)項イ 劇場・(1)項ロ 集会場・(2)項ロ 遊技場・(3)項ロ 飲食店・(4)項 店舗・(5)項イ ホテル・(5)項ロ 共同住宅・(12)項イ 工場・(13)項イ 自動車車庫・(14)項 倉庫・(15)項 事務所（その他事業所）等
(6)建築確認年月日	建築基準法による確認を受けた年月日を記入します。
(7)建築確認番号	建築基準法による建築確認番号を記入します。
(8)工事着手年月日	防火対象物の工事着手年月日を記入します。
(10)使用開始（予定）年月日	防火対象物の使用開始（予定）年月日を記入します。
(11)他の法令による許認可	消防法令以外の法令により受けた許認可を記入します。
(12)敷地面積	防火対象物が存する敷地面積を記入します。
(13)建築面積	防火対象物の建築面積を記入します。
(14)延面積	防火対象物の延面積を記入します。
(15)従業員数	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した収容人員数を記入します。
(16)公開時間又は従業時間	防火対象物の公開時間、従業時間を記入します。 例：24時間営業、午前〇〇～午後〇〇
(17)屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要	敷地内に屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水が設置されている場合、その概要を記入します。
(18)その他必要な事項	その他必要な事項があれば記入します。
(19)用途	防火対象物（棟単位）の用途を記入します。 例：「映画館」、「飲食店」等
(20)構造	防火対象物（棟単位）の構造を記入します。 例：鉄骨造（耐火）、木造（その他） ※構造 鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造等 主要構造部（耐火）、（準耐火）、（その他）等
(21)階別・床面積㎡・用途	階の別、階の床面積、階の用途を記入します。 例：「1階」、「200㎡」、「ホール・客室・厨房・事務所」等
(22) ・消火設備 ・警報設備 ・避難設備 ・消火活動上必要な施設 ・特殊消防用設備等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・設置されている消火設備を記入します。 例：「消火器」・「屋内消火栓設備」等 ・設置されている警報設備を記入します。 例：「自動火災報知設備」・「非常警報設備」等 ・設置されている避難設備を記入します。 例：「避難はしご」・「誘導灯」等 ・設置されている消火活動上必要な施設を記入します。 例：「排煙設備」・「連結散水設備」・「連結送水管」等 ・設置されている特殊消防用設備等を記入します。
(23)計	各階床面積の合計を記入します。
(24)棟別概要番号	同一敷地内に複数棟が有る場合に記入します。
(25)棟別概要追加書類	同一敷地内に複数棟が有る場合に（19）～（24）と同様に記入します。※物置、プロパン庫、駐車場等が該当